

さいたま市インフルエンザ情報（速報）

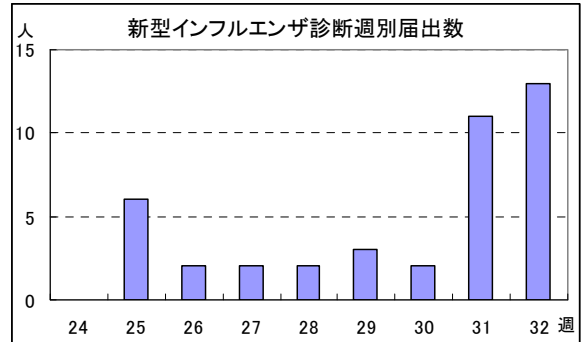
2008-2009 年シーズン、第 32 週（8 月 3 日～8 月 9 日）

★ 新型インフルエンザ(A/H1N1)の届出が 15 件ありました

I. 新型インフルエンザ患者届出状況

第 32 週には 15 人の届出がありました。病型は、患者 5 人、疑似症 10 人でした。年齢階級別では、0-4 歳 2 人、10-14 歳 4 人、15-19 歳 8 人、30 歳代 1 人でした。市内の新型インフルエンザ患者の累積届出数は 41 人となりました。（グラフは診断週で作成）

国内・海外で、新型インフルエンザの感染が拡大しています。予防・感染拡大防止のため、**手洗い・ウガイ・咳エチケット**の励行、並びに体調の悪いときは早めに休み、受診するよう御指導をお願いします。



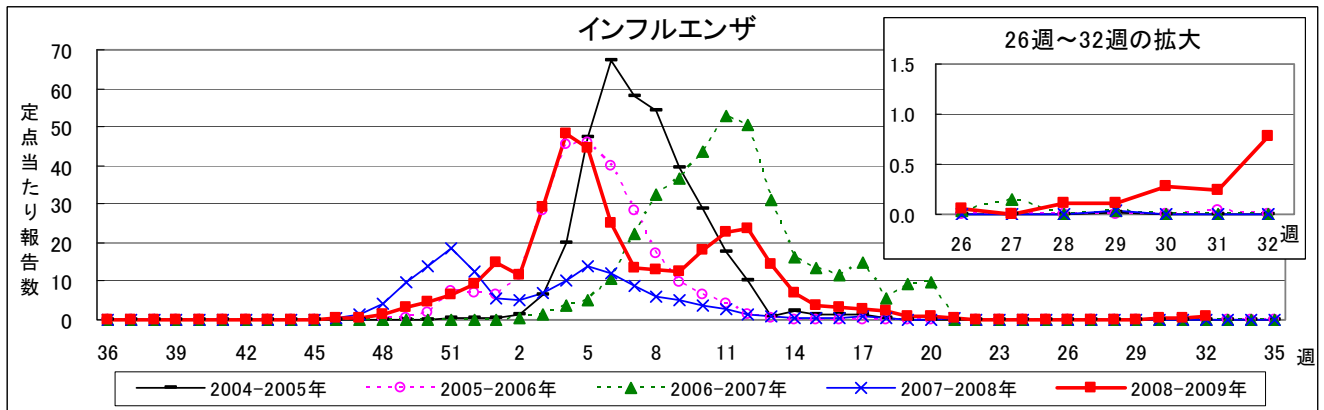
7 月 24 日以降は、クラスター（集団発生）サーベイランスによる届出を集計

II. インフルエンザ患者発生報告状況

感染症発生動向調査による市内定点医療機関からの患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は 29 人、「定点当たり報告数」は、先週の 0.24 人から 0.78 人と、増加しました。年齢階級別では、10-19 歳が 14 人と最も多く、次いで 0-9 歳が 12 人でした。

国立感染症研究所週報第 30 週によれば、「定点当たり報告数」は 3 週連続して増加し、第 30 週は 0.28 人でした。例年収束しているこの時期において、低レベルではあるが、新型インフルエンザの影響と思われる流行が続いているとしています。また、沖縄県では第 31 週に、流行注意報レベルとなっています。



III. 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況について

インフルエンザ検体のウイルス検出状況（第 32 週）

※すべて患者数で記載

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数	インフルエンザウイルス			
			Aソ連	A香港	B	新型 AH1pdm
08年第36週						
～09年第14週	34	34	19	9	6	
第18～28週	44	26	0	15	0	11
第29週	4	4	0	0	0	4
第30週	2	2	0	0	0	2
第31週	3	3	0	0	0	3
第32週	9	9	0	0	0	9
合計	96	78	19	24	6	29

市内で直近の 4 週間（第 29 週～32 週）に採取された 18 件すべてから新型 AH1pdm ウイルスが検出（PCR 検査）されています。

国立感染症研究所週報第 30 週によれば、直近の 5 週間（第 27～31 週）に、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、新型 AH1pdm ウイルスが 1,680 件、AH1 亜型（ソ連型）が 12 件、AH3 亜型（香港型）が 69 件報告されています。（7 月 30 日現在報告分）

※この情報は 8 月 12 日午前 9 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。